

## ◆平成30年10月15日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 第3回定例会が終了し、全ての案件が承認された。今回の定例会を通じて今年度の残り半期の方向性について様々な議論をすることができたと考えている。
- 9月に発生した台風第21号や胆振東部地震発生時に、対応が不十分であった点や迅速に対応できた点などを検証し、年内に取りまとめる予定である。各災害対策班においては災害対応の詳細な内容を部内で取りまとめ提出していただきたい。意見等の取りまとめについては管理職だけではなく、現場にいた職員からも意見を聞き取り、取りまとめていただきたい。
- 災害時の停電の際に避難所等の電源の確保が問題となった。公共施設以外の病院などは自家発電にて対応していたが、復旧があと1日遅ければ自家発電が難しかったかもしれない。自治体として公共施設以外に早期の復旧が必要となる施設など北電に事前に伝えておくなどの必要があるため、各部署においては調整いただきたい。

### 2. 議事

#### (1) 年次有給休暇、夏季休暇の取得促進について【総務部】

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 年次有給休暇と夏季休暇について1月から9月までの取得状況を取りまとめた。
  - ・年次有給休暇 平成30年 一人平均／7.13日 《前年比＋0.97日》  
平成29年 一人平均／6.16日
  - ・夏季休暇 平成30年 一人平均／2.45日 《前年比＋0.09日》  
平成29年 一人平均／2.36日
- 恵庭市特定事業主行動計画では年次有給休暇取得日数の目標を年12日以上としており、また、10月は厚生労働省がすすめる「年次有給休暇取得促進期間」でもあることから、計画的な業務遂行に心がけ休暇取得促進をお願いしたい。

#### (2) 平成31年度予算編成方針について【総務部】

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 今年も例年に比べ約半月早い示達となる。国の地方財政政策としての「骨太方針2018」にて、平成30年度地方財政計画の水準を実質的に確保するとされたことから、それを前提とし本年8月の地方財政収支の仮試算を行った。
- 恵庭市においては平成30年度予算編成において財政調整基金の取り崩しを行い編成しており、引き続き収支改善の取組を強化する必要があることから、歳入面ではふるさと納税による寄附を含む特定目的金の有効活用を予算に反映させる必要がある。
- 厳しい財政状況にあっても、総合計画、総合戦略を推進し恵庭の発展につなげていくことと、持続可能な財政運営の両方を実現できるよう課題解決に取り組んでもらいたい。
- 予算編成に関する総括的事項は下記のとおりである。
  - (1) 一般財源配分方式の継続
  - (2) 事務事業の見直しと行政評価の結果の反映

- (3) 歳入確保
- (4) 各基金の有効活用
- (5) 配分予算組換など部内調整による財源確保
- (6) 配分予算の査定対象に係る事前精査
- (7) 予算要求に関する積極的な情報公開

(市長)

ひとつひとつの事業が市の発展に繋がる。平成31年度は総合戦略の最終年であることから、各部署においては事業内容を精査したうえ、予算編成していただきたい。

### (3) ウォームビズの実施について【総務部】

#### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 冬季間の室内温度を19度に設定し、服装や室内の工夫によりエネルギー使用量と二酸化炭素発生を削減し、地球温暖化防止に努める。
- 期間は11月1日～3月31日までとし、対象範囲は市の公共施設及び全職員とする。  
保育園、保健センターとインフルエンザ対策の必要のある施設等は除外する。
- 暖房機器の稼働は終業1時間前までを基本とし可能な限り短縮する。職員はセーターやカーディガン、ベスト、ひざ掛け等を使用すること。
- 庁議終了後、ウォームビズに関するチラシを新着情報に掲載する。各部署においては関連する施設に掲示するなど、市民への周知に協力願いたい。

### (4) えにわ環境・エネルギー展の開催について【生活環境部】

#### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 地震の影響により延期していた「えにわ環境・エネルギー展」を、今回の停電発生より改めてエネルギーの大切さを知ってもらうため、同様に延期となっていた「えにわん産業祭」の開催に合わせて実施する。

### (5) 2018えにわん産業祭について【経済部】

#### ◎資料に基づき、経済部長説明

- 地震により延期していた「えにわん産業祭」を開催する。出展企業が確定次第、周知のチラシを配布する予定である。

【開催日】11月4日(日) 10:00～15:00

## 4. その他

### 【生活環境部長】

#### ◎市民の広場開催について

10月16日(火)から市民の広場を開催する。

今年のテーマは「安全で安心なまちづくりの推進について」とし、子ども達の通学を想定した地域のマップ作りを行う予定である。

- ・ 10月16日（火） 恵庭地区①（和光、恵庭） 開催場所：緑と語らいの広場 えにあす
- ・ 10月19日（金） 恵庭地区②（柏、若草） 開催場所：緑と語らいの広場 えにあす
- ・ 10月22日（月） 恵み野地区 開催場所：恵み野会館
- ・ 10月24日（水） 島松地区 開催場所：島松公民館

#### 【経済部長】

##### ◎恵庭溪谷紅葉バスめぐりについて

10月10日（水）から3日間開催された恵庭溪谷紅葉バスめぐりについて、今年度の参加者は417名と、昨年の489名を下回る結果となった。要因としては予約開始日が地震直後の9月10日（月）からであったことや、地震の影響により一部コースの運行中止があったためと考えられる。まだ紅葉の時期も続いており今後マルシェも開催予定のため、是非参加していただきたい。

#### 【消防長】

##### ◎消防フェスタの開催について

地震の影響で延期となっていた消防フェスタを10月14日（日）に開催した。防災や消防のPRに繋がったと考えており、定期的にPRする機会を設け、市民の理解を深めたいと考えている。